

## 第5章 レイアウト出力

### 5-0 第5章の目的

4章までに作成したモデルを元に、出力用にビューを作成・調整します。

平面図に、カラスキームを設定します。

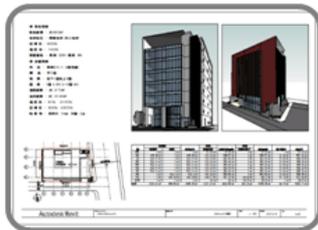
断面図に、部屋タグを配置し、カラスキームを配置します。

平面図で部屋情報は設定済みなので、断面図でタグを配置すると自動的に部屋名が表示されます。

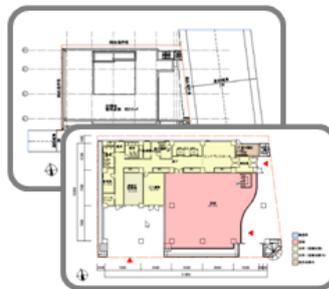
また、カラスキームも平面図と同じ設定となります。

ビューや集計表をシートに配置し、プロジェクト概要書や一般図、外観イメージを作成します。

レイアウト調整し成果物として、シートを印刷します。



概要書の作成



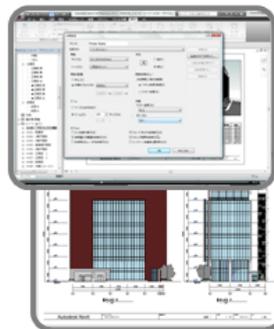
平面図の作成



立面図の作成



断面図の作成



レイアウトと印刷



成果物

#### TIPS & HINT

## 5-1. 配置図の作成

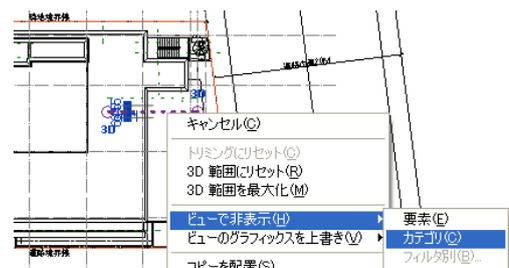
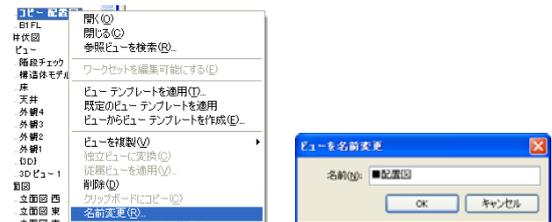
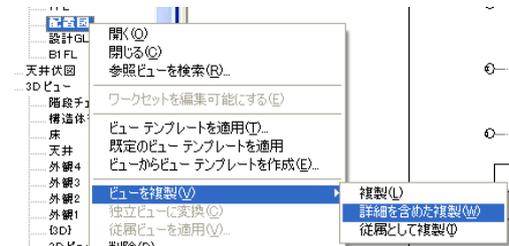
作成したモデルから配置図を作成し、シートにレイアウトしましょう。

① 《プロジェクトブラウザ》[配置図] で《ショートカットメニュー》[ビューを複製] から [詳細を含めた複製] を選択します。  
《プロジェクトブラウザ》に [コピー配置図] が作成され、そのビューが表示されます。

② 《プロジェクトブラウザ》[コピー配置図] で《ショートカットメニュー》[名前変更] を選択します。  
[■配置図] と入力し、[OK] をクリックします。  
《プロジェクトブラウザ》[■配置図] と変更されました。

③ 配置図の中の参照面を非表示にします。  
図面中の参照面を選択し《ショートカットメニュー》[ビューで非表示] から [カテゴリ] を選択します。  
すべての参照面が非表示になります。

④ 詳細線分で道路の線を作成します  
《リボン》[注釈] から [詳細線分] を選択します。  
《リボン》[要素タイプを変更] から [3Dot 黒 1T501] を選択します。  
《リボン》[描画] の [選択] を選択します  
下絵 DXF の道路中心線を選択し、道路中心線を作成します。



### TIPS & HINT

- ★ ビューは同一の名前で複数作成することができませんので、半角スペースや記号などを使って名称を変更します。

次に、《リボン》[要素タイプを変更] から  
[3Dot 黒 実線] を選択し、道路、及び歩道の線を作成します

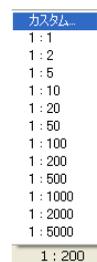
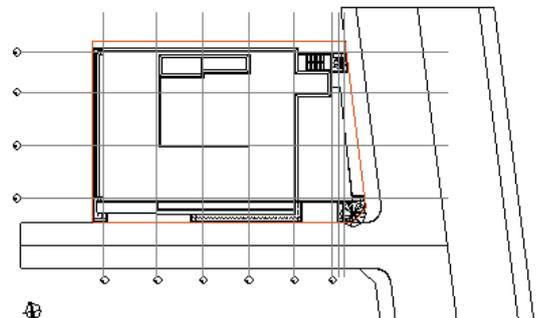
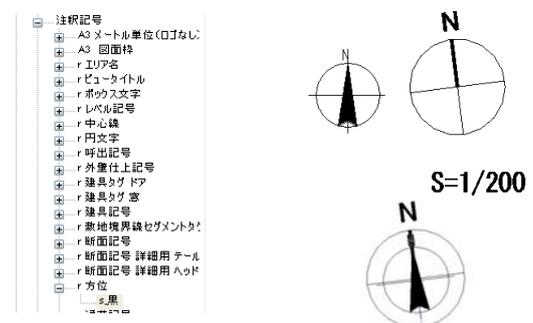
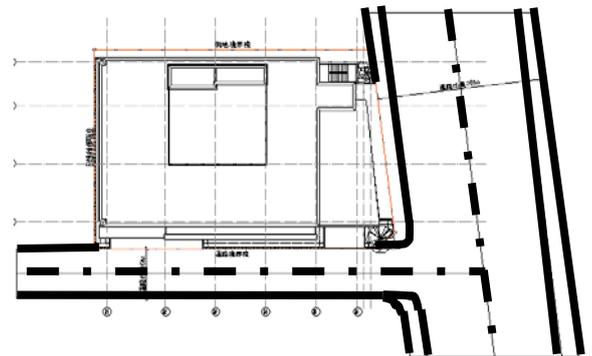
⑤配置図に方位マークファミリを配置します。  
下絵から正しい方位の向きに編集します  
《プロジェクトブラウザ》[ファミリ]の[注釈記号]  
から[r 方位]の[s\_黒]をドラッグ&ドロップで  
挿入します。

⑥《リボン》[編集]から[位置合わせ]を選択し、  
下絵の方位記号の南北中心線と[s\_黒]の南北中心  
線をあわせませす。

⑦下絵となっている[RSK\_site.dxf]の文字上を選択  
し、《ショートカットメニュー》[ビューで非表示]  
から[要素]を選択します。  
[RSK\_site.dxf]が非表示になります。

⑧方位マークを画面左下に移動しておきます。

⑨縮尺をクリックして、**カスタム**を選択します。  
[尺度を追加]で、比率を**1 : 300**にします

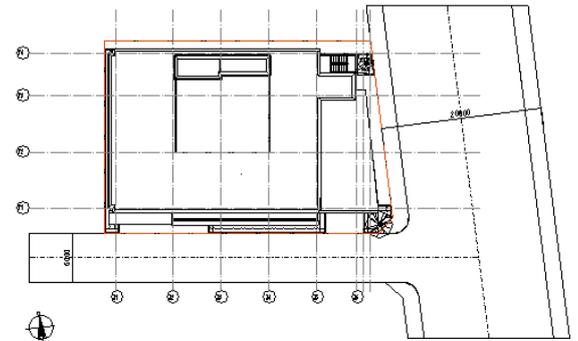


#### TIPS & HINT

★ 成果物用に DXF を非表示にするために、道路境界線等を作成しています。

⑩道路巾の寸法を入力します

《リボン》[注釈] から [平行寸法] を選択し、東側と南側の前面道路巾の寸法を入力します



⑪敷地境界線のタグを入力します

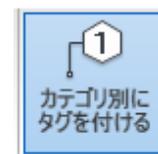
《リボン》[注釈] から [カテゴリ別にタグを付ける] を選択します。

《オプションバー》[引出線] のチェックをはずします

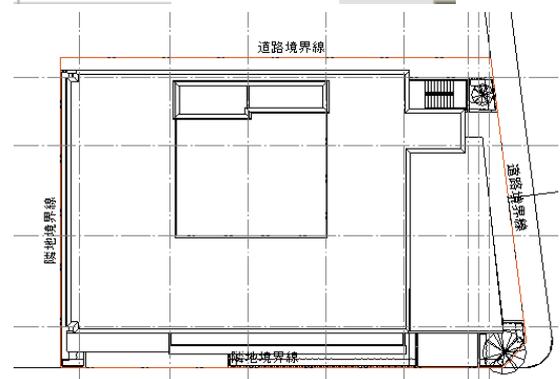
4 方の境界線をクリックして [道路境界線] のタグを配置します

北と西の [道路境界線] のタグを選択し、

《リボン》[要素タイプを変更] から [隣地境界線 長さ表示なし] に変更します



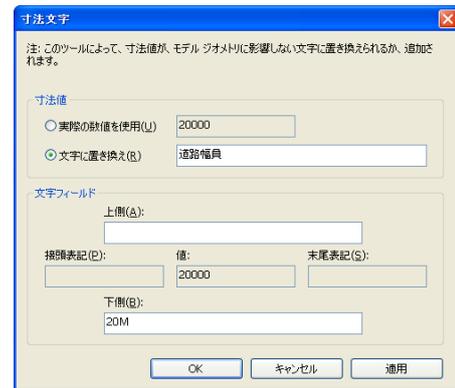
引出線



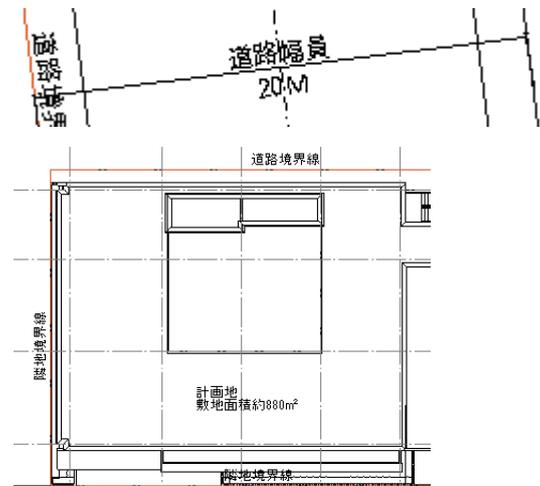
#### TIPS & HINT

⑫ 東側道路に入力した寸法をダブルクリックします。  
 [寸法文字] ダイアログボックスで、《文字に置き換え》にチェックを入れて、[道路幅員] と入力し、  
 《下側》に [20M] と入力します。

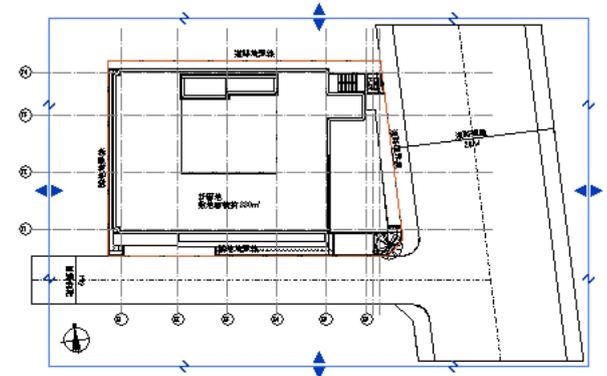
横道路に入力した寸法は、同じく《文字に置き換え》にチェックを入れて、[道路幅員] と入力し、  
 《下側》に [6M] と入力します。



⑬ 《リボン》[注釈] から [文字] を選択します。  
 敷地の中央でクリックして  
 [計画地 敷地面積約 830 m<sup>2</sup>] と入力します

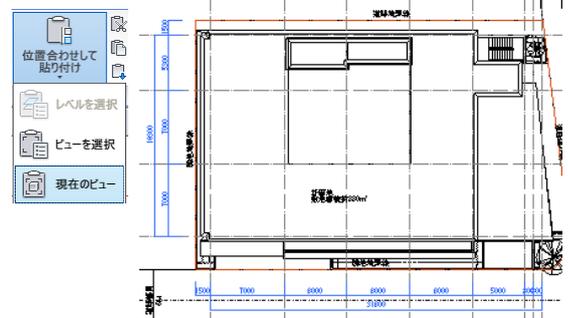
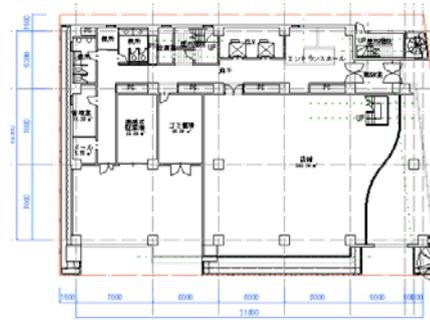


⑭ 《ビューコントロールバー》[トリミング領域を表示] を選択します。  
 表示されたトリミング領域を選択して、コントロールをドラッグしてサイズを調整します。

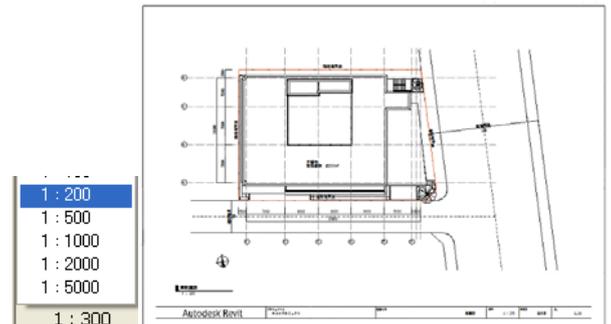
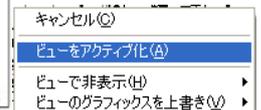
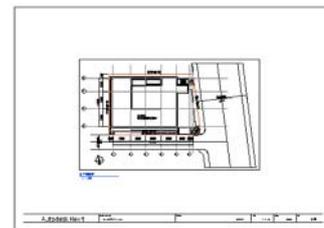


## TIPS &amp; HINT

- ⑮ 《プロジェクトブラウザ》[1FL] を開き、西側と南側にある寸法をすべて窓選択で選択します。  
 《リボン》[クリップボード]の[コピー]を選択し、  
 《プロジェクトブラウザ》[■配置図]に戻ります。  
 《リボン》[位置あわせて貼り付け]の[現在のビュー]を選択します  
 [■配置図]に1FLの寸法がコピーされます。



- ⑯ 《プロジェクトブラウザ》シートの  
 [A-01-配置図]を開きます。  
 《プロジェクトブラウザ》[■配置図]をドラッグ&  
 ドロップして図面枠中央に配置します。  
 少し図面枠が大きいです。  
 [■配置図]を選択し《ショートカットメニュー》  
 から[ビューをアクティブ化]します。  
 縮尺を1:200に変更し、[ビューのアクティブ解除]  
 します。  
 [■配置図]を図面枠中央に移動し、  
 [A-01-配置図]が完成です。



## TIPS &amp; HINT

## 5-2. 計画概要の作成

計画概要を作成し、シートにレイアウトしましょう。

外観と面積表と計画概要を配置します

① 《プロジェクトブラウザ》シートの [A-00-プロジェクト概要] を開きます。

《プロジェクトブラウザ》3Dビューの [外観 1] を、ドラッグ&ドロップで図面右上に配置します。

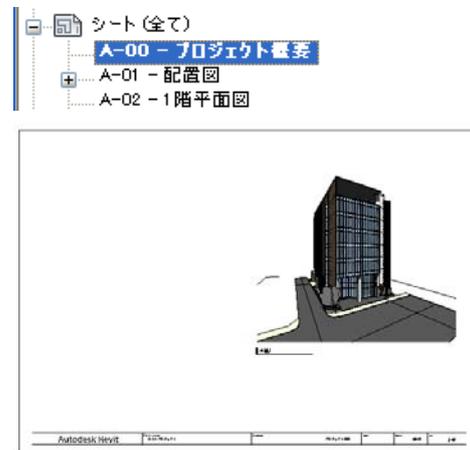
② [外観 1] を選択し、《リボン》 [要素タイプを変更] からビューポート「なし」を選択し、左下のビューポート表示をなくします。

③ [外観 1] を選択し、《リボン》 [トリミングサイズ] を選択し、

《尺度 (比率を固定)》にチェックを入れて、《モデルトリミングサイズ》の幅を [150] にします。

④ 《プロジェクトブラウザ》集計表/数量の [■面積表] を、ドラッグ&ドロップで図面右下に配置します。

バランスをみて、[外観 1] の《モデルトリミングサイズ》の幅を [180] に戻します。



### TIPS & HINT

⑤ 《リボン》[注釈] から [文字] を選択します。  
文字記入位置 (図面左上) をクリックします。

⑥ 計画概要を入力します。



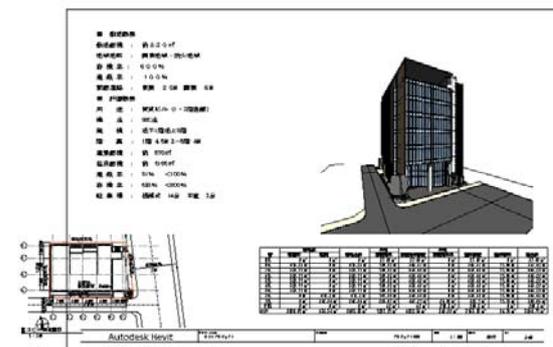
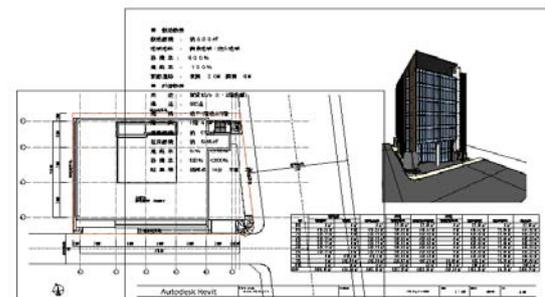
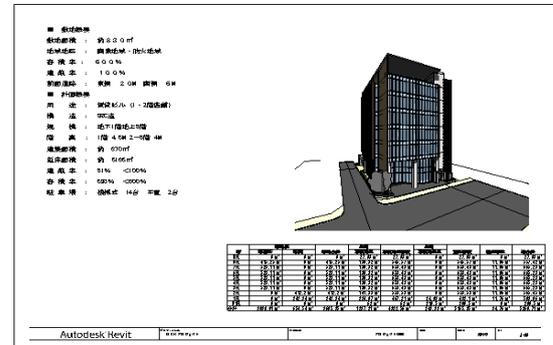
概要配置図を配置します

⑦ 《プロジェクトブラウザ》[■配置図] で  
《ショートカットメニュー》[ビューを複製] から  
[詳細を含めた複製] を選択し [コピー■配置図]  
を作成します。

[■概要配置図] と名前を変更します。

⑧ 《プロジェクトブラウザ》シートの  
[A-00-プロジェクト概要] を開き、  
[■概要配置図] を、ドラッグ&ドロップで図  
面に配置します。  
(縮尺があっていないので、とても大きく挿入  
されます。)

⑨ [■概要配置図] を選択し [ビューをアクテ  
イブ化] して、縮尺を 1/500 に変更します。



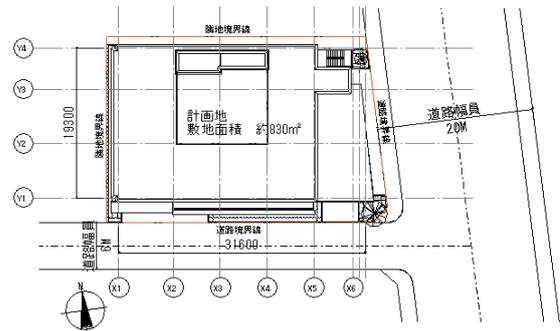
#### TIPS & HINT

⑩アクティブビューの [■概要配置図] で、寸法を削除し、「計画地…」の文字を中心にならします。

⑪隣地境界線のタグを選択し、それぞれ《リボン》[要素タイプを変更] から [s\_敷地境界セグメントタグ 隣地境界線 長さ表示なし] に変更します  
道路境界線も同じです。

⑫ [ビューをアクティブ解除] して、[■概要配置図] を図面左下に配置します。  
選択して、[要素タイプを変更] から ビューポート「なし」にしておきます。

⑬全体の配置を整えて、計画概要の完成です。



**r 敷地境界線セグメントタグ**

- 道路境界線
- 道路境界線 長さ表示なし
- 長さのみ
- 隣地境界線
- 隣地境界線 長さ表示なし

**s 敷地境界線セグメントタグ**

- 道路境界線
- 道路境界線 長さ表示なし
- 長さのみ
- 隣地境界線
- 隣地境界線 長さ表示なし

**■ 概要配置図**

敷地面積 : 約 830 ㎡

所在地 : 東京都中央区

用途 : 商業

構造 : 鉄骨

階数 : 地上 5 階 地下 1 階

完成 : 平成 25 年 12 月

設計 : 〇〇〇 〇〇〇

監理 : 〇〇〇 〇〇〇

建築 : 〇〇〇 〇〇〇

設備 : 〇〇〇 〇〇〇

電気 : 〇〇〇 〇〇〇

機械 : 〇〇〇 〇〇〇

その他 : 〇〇〇 〇〇〇

項目	内容	単位	数値
敷地面積	約 830	㎡	
延床面積	約 4150	㎡	
容積率	約 50%	%	
高さ	約 25	m	
柱間	約 4.5	m	
柱径	約 300	mm	
基礎	鉄骨		
構造	鉄骨		
階数	地上 5 階 地下 1 階		
完成	平成 25 年 12 月		
設計	〇〇〇 〇〇〇		
監理	〇〇〇 〇〇〇		
建築	〇〇〇 〇〇〇		
設備	〇〇〇 〇〇〇		
電気	〇〇〇 〇〇〇		
機械	〇〇〇 〇〇〇		
その他	〇〇〇 〇〇〇		

TIPS & HINT

### 5-3. 平面図の作成

平面図を作成し、シートにレイアウトしましょう。

#### 5-3-1. 平面図 1階の作成

① 《プロジェクトブラウザ》[1FL]で  
《ショートカットメニュー》[ビューを複製]から  
[詳細を含めた複製]を選択し[コピー1FL]  
を作成します。

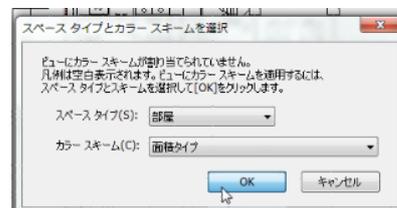
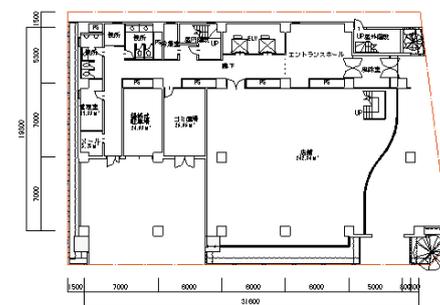
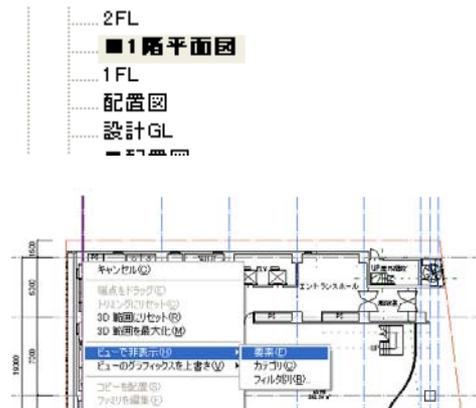
[■1階平面図]と名前を変更します。

② X通り芯を窓選択ですべて選択します。  
《ショートカットメニュー》[ビューで非表示]  
から[要素]を選択します。

同様に、Y通り芯もすべて非表示にします。  
参照面も選択し[ビューで非表示]から[カテ  
ゴリ]を選択してすべて非表示にします

③ 《リボン》[ホーム]タブ[部屋とエリア]の  
[凡例]を選択します  
平面図の右下あたりでクリックします  
《スペースタイプとカラースキームを選択》で  
スペースタイプに[部屋]、カラースキームに[面  
積タイプ]を選択します。

各部屋にカラースキームが入ります。



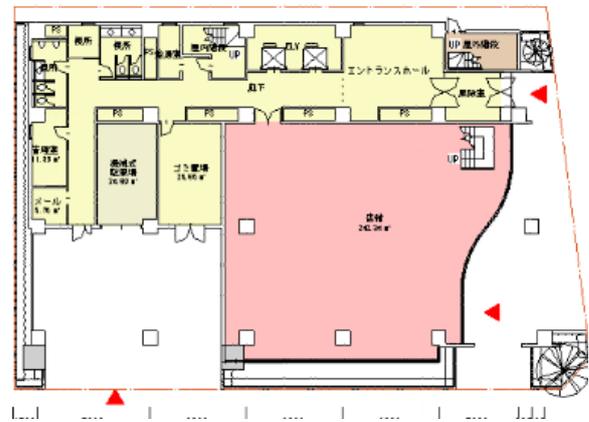
#### TIPS & HINT

- ⑤ 《リボン》[注釈] から [領域] を選択します。  
 《リボン》[描画] から [内接するポリゴン] を選択し、《オプションバー》で側面を [3] に設定します  
 「機械式駐車場」の下でクリックして三角形を作成し「領域を終了」します。

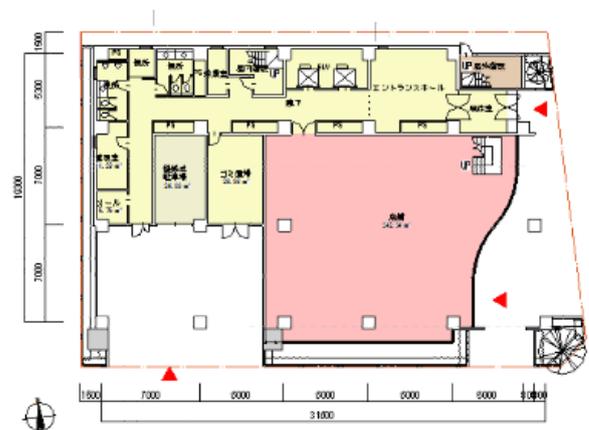


- ⑥ 《リボン》[修正] から [移動] を選択し出来た三角形の領域を、南に移動させ、境界線の外側におきます。

- ⑦ 《リボン》[修正] の [コピー] を選択し「風除室」のドアの前にコピーします。  
 《リボン》[修正] の [回転] を選択して三角形の向きを整えます。  
 さらに「店舗」の南東側の入り口前にも [コピー] します

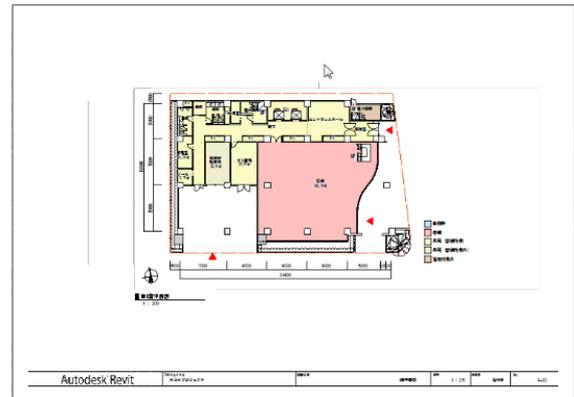


- ⑧ 《プロジェクトブラウザ》[■配置図] に切り替えて、方位記号を《リボン》[クリップボード] の [コピー] でコピーします  
 《プロジェクトブラウザ》[■1階平面図] に戻り、[位置あわせして貼り付け] の [現在のビュー] で、貼り付けます。  
 ドラッグで移動して、配置します



## TIPS &amp; HINT

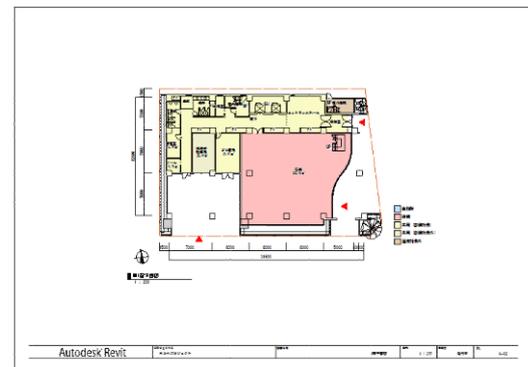
⑨ 《プロジェクトブラウザ》シートの  
[A-02-1 階平面図] を開き、  
[■1 階平面図] を、ドラッグ&ドロップで図  
面に配置します。



⑩ [■1 階平面図] を選択し [ビューをアクテ  
イブ化] します。  
《ショートカットメニュー》の [ビュープロパ  
ティ] で《カラスキームの場所》を [背景]  
から [前景] に変更します。  
柱にもカラスキームが入ります。  
[ビューをアクティブ解除] しておきます。



⑪ 1 階平面図の完成です



#### TIPS & HINT

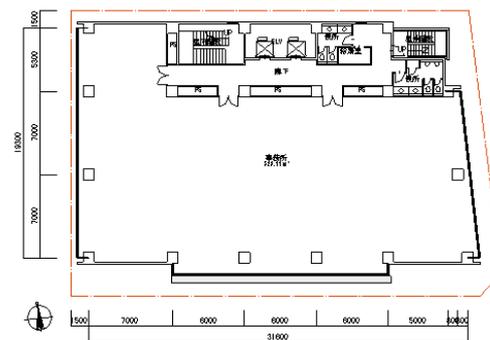
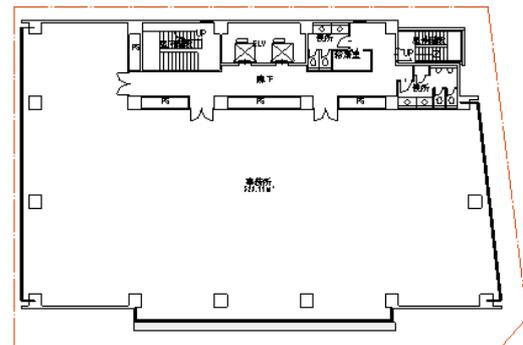
## 5-3-2. 平面図 基準階の作成

① 《プロジェクトブラウザ》[3FL] で  
《ショートカットメニュー》[ビューを複製] から  
[詳細を含めた複製] を選択し [コピー3FL]  
を作成します。  
[■基準階平面図] と名前を変更します。

② X 通り芯を窓選択ですべて選択します。  
《ショートカットメニュー》[ビューで非表示]  
から [要素] を選択します。  
同様に、Y 通り芯もすべて非表示にします。  
参照面も選択し [ビューで非表示] から [カテ  
ゴリ] を選択してすべて非表示にします

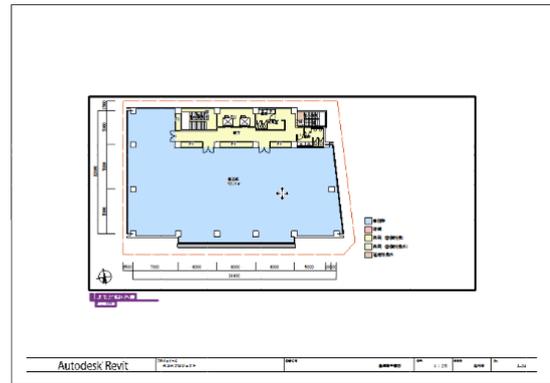
③ 《プロジェクトブラウザ》[■1階平面図] に  
切り替えて、寸法すべてと方位記号を  
《リボン》[クリップボード] の [コピー] で  
コピーします。  
《プロジェクトブラウザ》[■基準階平面図] に  
戻り、[位置あわせして貼り付け] の [現在のビ  
ュー] で、貼り付けます。

③ 《リボン》[ホーム] タブ [部屋とエリア] の  
[凡例] を選択します  
平面図の右下あたりでクリックします  
《スペースタイプとカラースキームを選択》で  
スペースタイプに[部屋]、カラースキームに[面  
積タイプ] を選択します。  
各部屋にカラースキームが入ります。



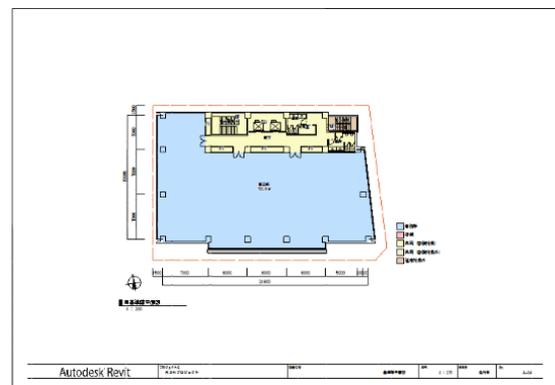
## TIPS &amp; HINT

④ 《プロジェクトブラウザ》シートの  
[A-04-基準階平面図] を開き、  
[■基準階平面図] を、ドラッグ&ドロップで  
図面に配置します。



⑤ [■基準階平面図] を選択し [ビューをアク  
ティブ化] します。  
《ショートカットメニュー》の [ビュープロパ  
ティ] で《カラスキームの場所》を [背景]  
から [前景] に変更します。  
柱にもカラスキームが入ります。  
[ビューをアクティブ解除] しておきます。

⑥ 基準階平面図の完成です



#### TIPS & HINT

## 5-4. 立面図の作成

立面図を作成し、シートにレイアウトしましょう。

### 5-4-1. 立面図 1 の作成

① 《プロジェクトブラウザ》[立面図 東]で  
《ショートカットメニュー》[ビューを複製]から  
[詳細を含めた複製]を選択し [コピー立面  
図 東] を作成します。

[■立面図 東] と名前を変更します。

② 《ビューコントロールバー》[トリミング領域  
を表示] を選択します。

表示されたトリミング領域を選択して、コント  
ロールをオブジェクトぎりぎりまでドラッグし  
ます

《ビューコントロールバー》[ビューをトリミン  
グ] を選択します。

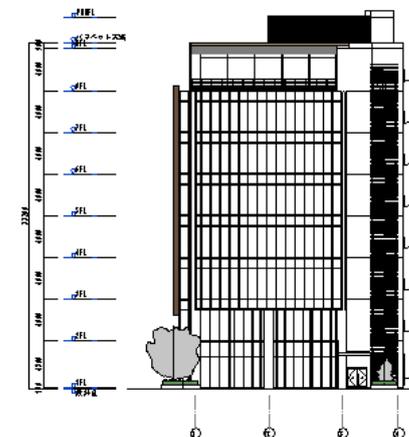
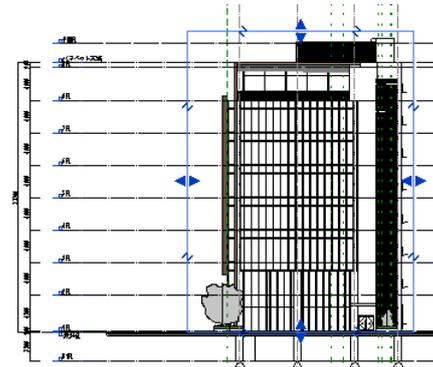
③ [Y通り芯] を選択して、上の端点を設計G  
Lより下にドラッグしておきます

[参照面] は選択し [ビューで非表示] から [カ  
テゴリ] を選択してすべて非表示にします。

[レベル] は、右の端点をトリミング領域より  
左にドラッグしておきます。

[寸法] は右に移動して、レベル記号のすぐ左  
あたりに配置しておきます。

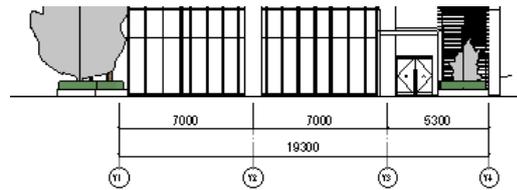
[トリミング領域を非表示] を選択します。



#### TIPS & HINT

④ 《リボン》[注釈] から [平行寸法] を選択します。

Y通り芯間に寸法を入力します



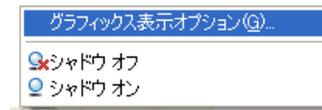
⑤ 《ビューコントロールバー》[グラフィックス表示オプション] を選択します。

[影付け]: チェック

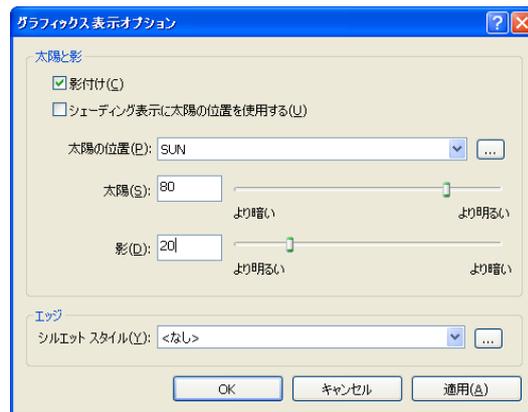
《太陽の位置》から [SUN] を選択します。

《太陽》[80]、《影》[20] に変更します。

[OK] をクリックします



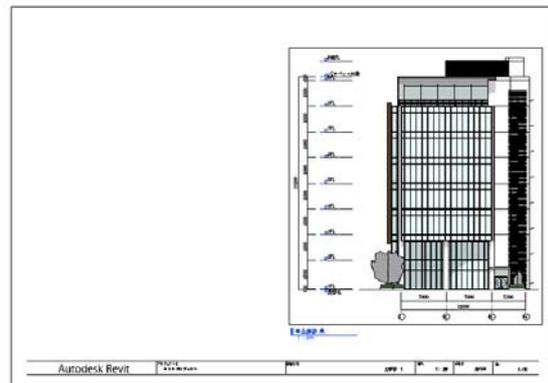
立面図ビューにシャドウが入ります



⑥ 《プロジェクトブラウザ》シートの

[A-06-立面図 1] を開き、

[■立面図 東] を、ドラッグ&ドロップで図面右側に配置します。



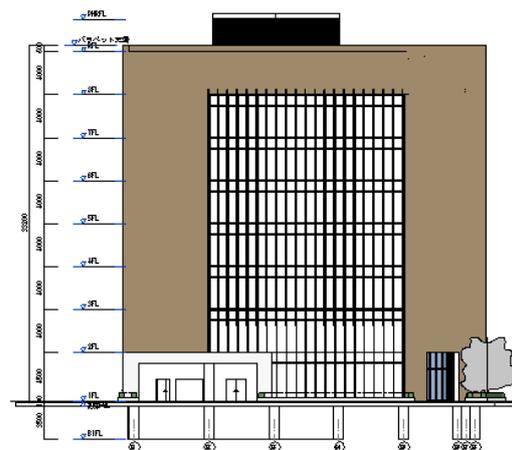
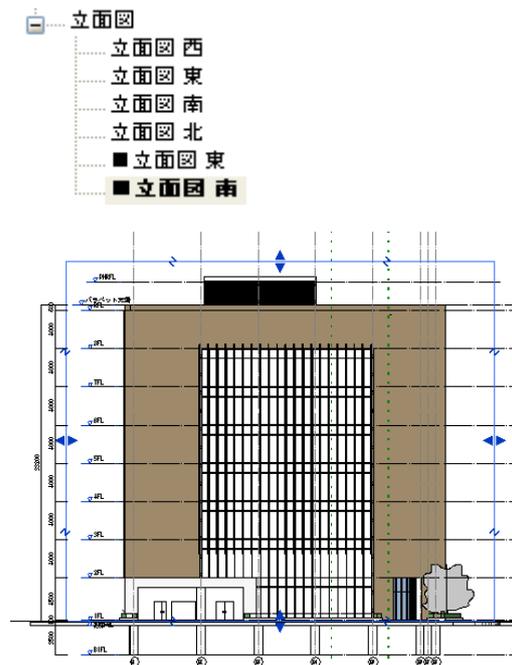
#### TIPS & HINT

⑦ 《プロジェクトブラウザ》[立面図 南]で  
《ショートカットメニュー》[ビューを複製]  
から [詳細を含めた複製] を選択し  
[コピー立面図 南] を作成します。  
[■立面図 南] と名前を変更します。

⑧ 《ビューコントロールバー》[トリミング領域を表示] を選択します。  
表示されたトリミング領域を選択して、コントロールをオブジェクトぎりぎりまでドラッグ  
します  
《ビューコントロールバー》[ビューをトリミング] を選択します。

[トリミング領域を非表示] を選択します。

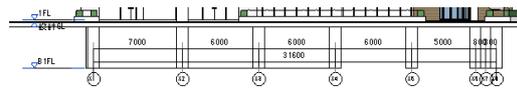
⑨ [レベル] は、記号の位置をそろえて、右の  
端点を建物より左にドラッグしておきます。  
[X通り芯] を選択して、上の端点を設計GL  
より下にドラッグしておきます。  
[参照面] は選択し [ビューで非表示] から  
[カテゴリ] を選択してすべて非表示にします。



## TIPS &amp; HINT

⑩ 《リボン》[注釈] から [平行寸法] を選択します。

Y通り芯間に寸法を入力します



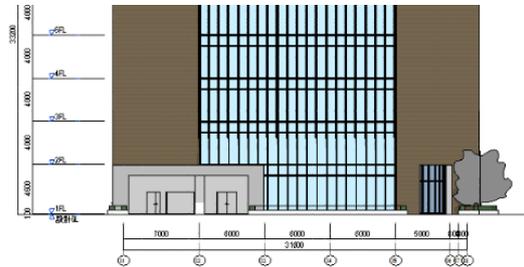
⑪ 《ビューコントロールバー》[グラフィックス表示オプション] を選択します。

[影付け]: チェック

《太陽の位置》から [SUN] を選択します。

《太陽》[80]、《影》[20] に変更します。

[OK] をクリックします

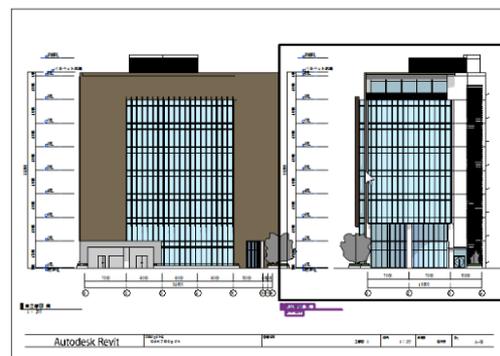


立面ビューにシャドウが入ります

⑫ 《プロジェクトブラウザ》シートの

[A-06-立面図 1] を開き、

[■立面図 南] を、ドラッグ&ドロップで図面左側に配置します。



⑬ [■立面図 東] を選択し [ビューをアクティブ化] します。

レベルと寸法の位置をもう少し右にします

[ビューをアクティブ解除] しておきます。

「ビュー名」と「尺度」をそれぞれの立面ビューの下に移動しておきます。

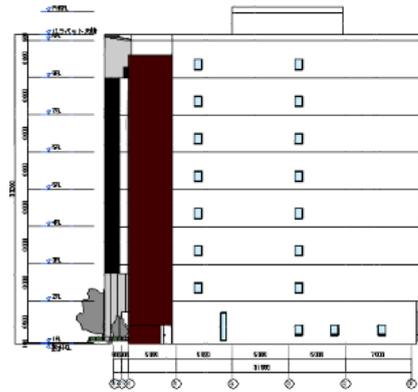


⑭ 立面図 1 の完成です

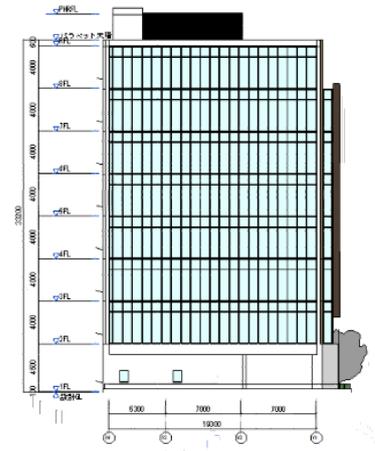
#### TIPS & HINT

## 5-4-2. 立面図 2 の作成

① [■立面図 東] や [■立面図 南] と同じように [■立面図 北] を作成します。



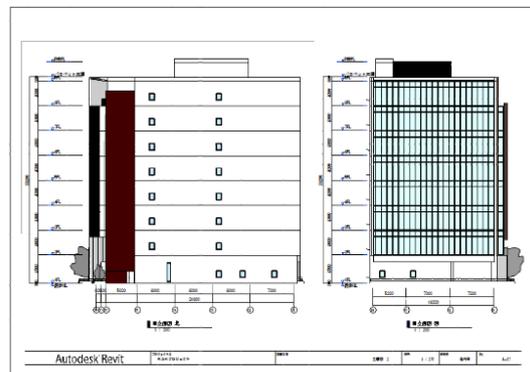
② ほかの 3 面と同じように [■立面図 西] を作成します。



③ 《プロジェクトブラウザ》シートの [A-07-立面図 2] を開き、  
[■立面図 北] を、ドラッグ&ドロップで図面左側に配置します。  
[■立面図 西] を、ドラッグ&ドロップで図面右側に配置します。

④ ビューの位置を整えて、「ビュー名」と「尺度」をそれぞれの立面ビューの下に移動しておきます。

⑤ 立面図 2 の完成です



## TIPS &amp; HINT

## 5-5. 断面図の作成

断面図を作成し、シートにレイアウトしましょう。

### 5-5-1. 東西断面図の作成

① 《プロジェクトブラウザ》 [■1階平面図] を開きます。

《リボン》 [表示] から [断面] を選択します。

《リボン》 [要素タイプを変更] から

[断面図] を選択します。

管理室の左そとから、店舗の階段部分を横切り、店舗の右そとまで、断面ラインを作成します

② 《プロジェクトブラウザ》 断面図の [断面図 0] を開きます。

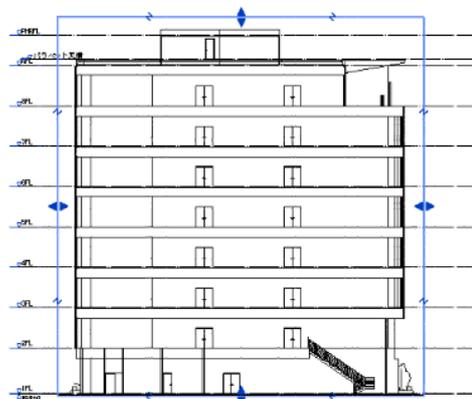
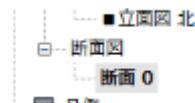
「マス」が表示になっているときは、選択して [ビューで非表示] から [要素] を選択して非表示にします。

[参照面] は選択し [ビューで非表示] から [カテゴリ] を選択してすべて非表示にします。

「X通り芯」もすべて選択して、[ビューで非表示] から [要素] を選択してすべて非表示にします。

② 《ビューコントロールバー》 [トリミング領域を表示] を選択します。

表示されたトリミング領域を選択して、コントロールをオブジェクトぎりぎりまでドラッグします



#### TIPS & HINT

③ [レベル] は、右の端点を建物より左にドラッグしておきます。

[トリミング領域を非表示] を選択します。

④ 《プロジェクトブラウザ》 [■立面図 南] を開き、左側にある寸法をすべて窓選択で選択します。

《リボン》 [クリップボード] の [コピー] を選択し、《プロジェクトブラウザ》 [断面図 0] に戻ります。

《リボン》 [位置あわせして貼り付け] の [現在のビュー] を選択します

[断面図 0] に立面図の寸法がコピーされます。

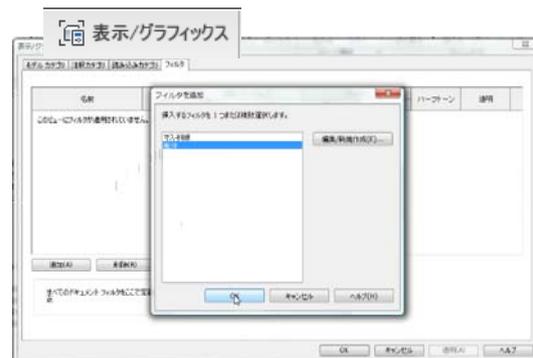
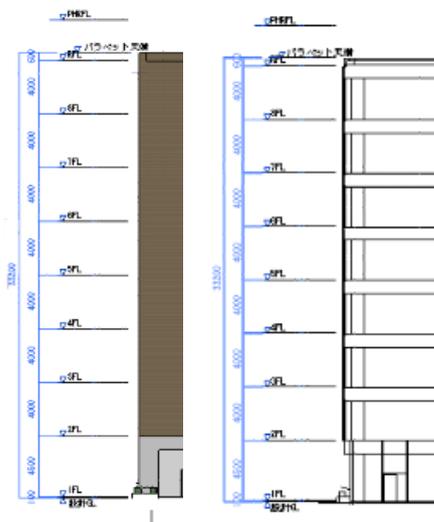
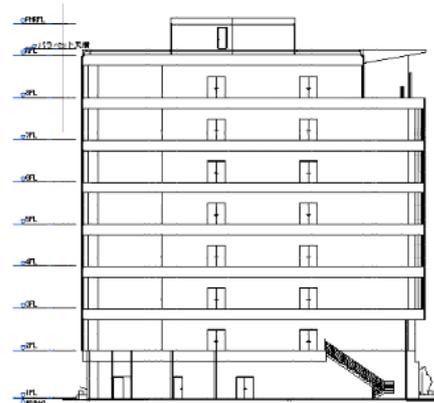
#### 5-5-2. 断面表現変更とカラースキームの表示

躯体部分を塗りつぶしに変更し、「部屋」をカラースキームで表示します

① 《リボン》 [表示] の [表示/グラフィックス] を選択します

[表示/グラフィックスの上書き] ダイアログボックスの [フィルタ] タブをクリックします

「躯体」を追加します



#### TIPS & HINT

②さらに、《切り取り》の《パターン》で[優先]をクリックします

《塗りつぶしパターン グラフィックス》のダイアログボックスで  
 《色》: 黒  
 《パターン》: 塗りつぶし  
 を選択します



断面図の躯体部分が黒く塗りつぶされて表示されます。

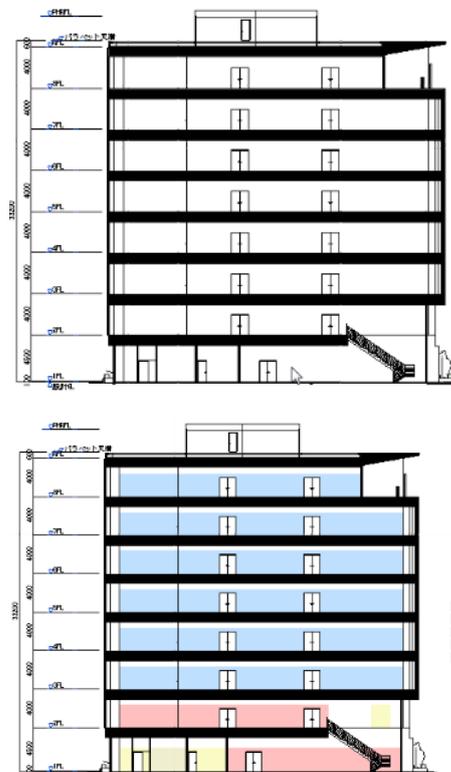
### 5-5-3. カラースキームの調整

① 《リボン》[ホーム] タブ [部屋とエリア] の[凡例]を選択します

断面図の右下あたりでクリックします

《スペースタイプとカラースキームを選択》でスペースタイプに[部屋]、カラースキームに[面積タイプ]を選択します。

各部屋にカラースキームが入ります。



### TIPS & HINT

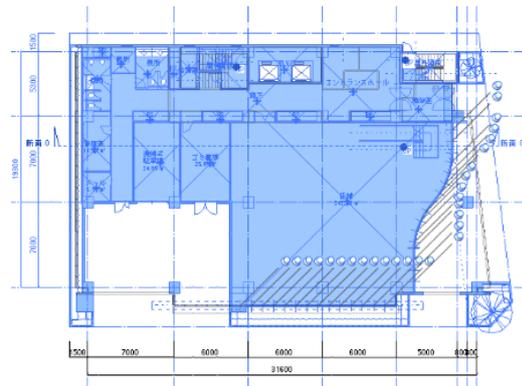
②部屋の位置を修正していきます。  
《プロジェクトブラウザ》1FLを開きます。  
画面上のオブジェクトを窓選択ですべて選択します。

《リボン》[フィルタ]で[部屋]だけチェックして選択します。

《リボン》[要素プロパティ]で

《上限》: 2FL

《上限のオフセット》: -1000 と入力します



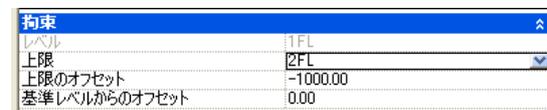
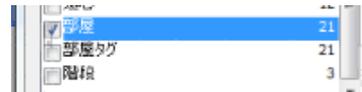
③同じように2~3FLも[部屋]だけ選択して、

《リボン》[要素プロパティ]で

《上限》: 2FL → 3FL

3FL → 4FL

《上限のオフセット》: -1000 と入力します



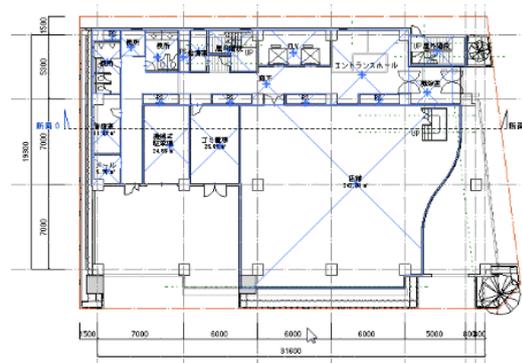
④4FLは先に「グループ」を選択して、  
《リボン》[グループを編集]をクリックします。

《上限》: 5FL

《上限のオフセット》: -1000 と入力します

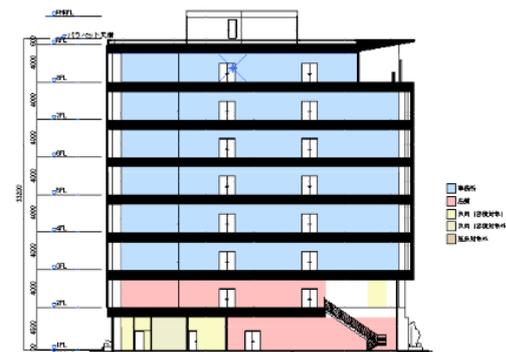
[グループを編集]の[終了]で

7FLまでは、編集できます



⑤ 8FLも編集します

⑥断面図0で、結果を確認します



## TIPS &amp; HINT

#### 5-5-4. 部屋タグの配置と調整

① 《プロジェクトブラウザ》 断面 0 で  
《リボン》 [注釈] から [全てにタグを付ける]  
を選択します。

「部屋タグ」の [s\_室名 面積 : 面積なし] を選  
択します。

各部屋に室名が入ります。



② 《プロジェクトブラウザ》で [断面図 0] を選  
択して 《ショートカットメニュー》で  
[プロパティ] をクリックします。

「カラスキームの場所」で [前景] を選択しま  
す。

柱やドアの上にもカラスキームが表示され  
ます。



#### TIPS & HINT

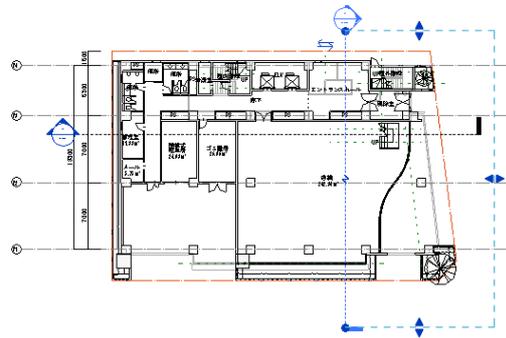
### 5-5-5. 南北断面図の作成

① 《プロジェクトブラウザ》 [■1階平面図] を開きます。

《リボン》 [表示] から [断面] を選択します。

《リボン》 [要素タイプを変更] から [断面図] を選択します。

南北に断面ラインを作成します



② 《プロジェクトブラウザ》 断面図の [断面図 1] を開きます。

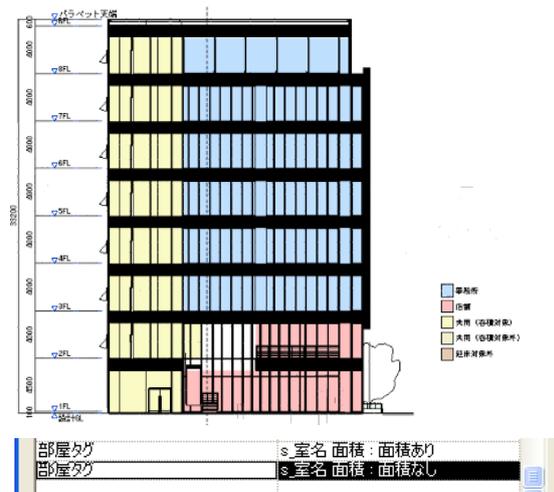
③ [レベル]、[通り芯]、[参照面]、[トリミング領域] を整えます。

[躯体] も「塗りつぶし表記」になるように設定します

[寸法] は「立面図 西」からコピーします。

[凡例] も追加します。

カースキームを [前景] に変更すると、全面にカースキームが表示されます。



③ 《リボン》 [注釈] から [すべてにタグを付ける] を選択します。

「部屋タグ」の [s\_室名 面積: 面積なし] を選択します。

断面図に室名のタグが表示されます



#### TIPS & HINT

### 5-5-6. 断面図シートの作成

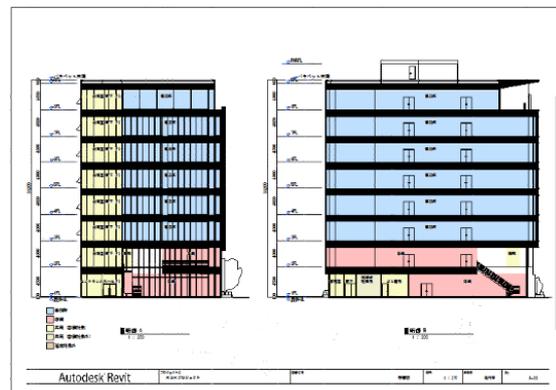
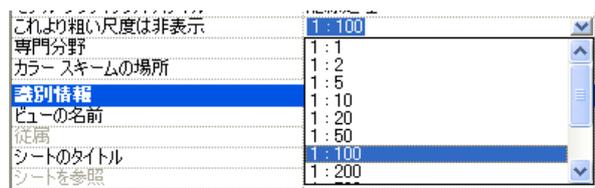
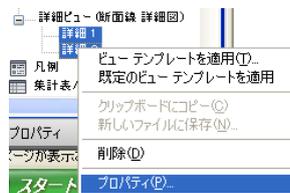
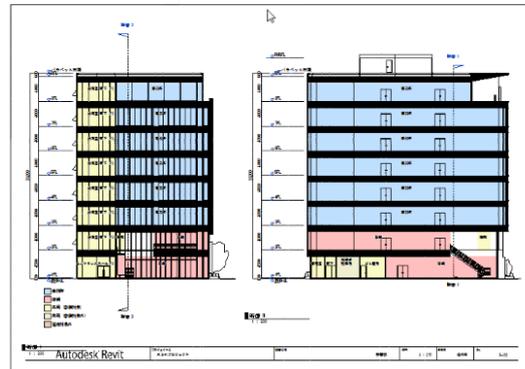
① 《プロジェクトブラウザ》シートの  
 [A-08-断面図]を開き、  
 [断面図 0]を、ドラッグ&ドロップで  
 図面右側に配置します。  
 [断面図 1]を、ドラッグ&ドロップで  
 図面左側に配置します。

② 「ビューをアクティブ化」などを使用  
 してビューの位置を整えます。  
 (凡例は1個にして、図面の左下あたり  
 においておきます)

③ 「ビュー名」と「尺度」をそれぞれの  
 断面ビューの下に移動しておきます。  
 [断面図 1]を[断面図 A]と書き換え  
 ます  
 [断面図 0]を[断面図 B]と書き換え  
 ます

④ 《プロジェクトブラウザ》で [断面図  
 1]と [断面図 0]を選択して《ショート  
 カットメニュー》で [プロパティ]をク  
 リックします。  
 「これより粗い尺度は非表示」で [1 :  
 100]  
 を選択します。  
 「断面ライン」が非表示になります。

⑤ 断面図の完成です



#### TIPS & HINT

## 5-6. 印刷

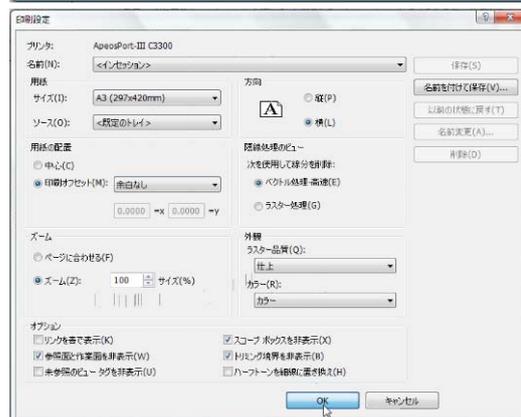
### 5-6-1 現在ビューの印刷

外観イメージを印刷してみましょう

- ① 「A-00-プロジェクト概要」を開きます
- ② 《アプリケーションメニュー》[印刷] を選択します。
- ③ 《プリンタ》《名前》からプリンタを選択します。  
《印刷範囲》[現在のビュー]にチェックします。
- ④ [設定] をクリックします。  
《プリンタ》  
《名前》から [インセプション] を選択します。  
《サイズ》が [A3 (297x420mm)]  
[印刷オフセット] にチェックし、  
[余白なし] を確認します。  
[ズーム] にチェックし、[100 サイズ] を確認  
します。  
《ラスター品質》から [仕上] を選択し、  
[OK] をクリックします。

「設定を保存しますか」は「いいえ」を選択します

[プレビュー] を確認して、[印刷] をクリックし [OK] します



## 5-6-2 シートの印刷

シートを一括印刷してみましょう

① 《アプリケーションメニュー》 [印刷] を選択します。



《プリンタ》《名前》からプリンタを選択します。

《印刷範囲》 [選択されたビュー/シート] にチェックし、 [選択] をクリックします。



《ビュー/シートセット》で

[チェック解除] をクリックし、すべてのチェックをはずします。

[ビュー] のチェックをはずすとシートのみが表示されます

[すべてにチェック] をクリックし、シート全てを選択し、 [OK] します



② [設定] をクリックします。

《プリンタ》

《名前》から [インセッション] を選択します。

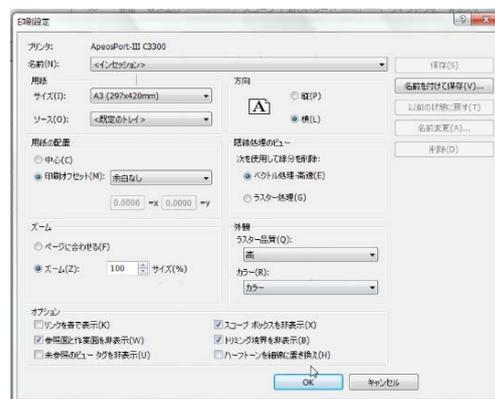
《サイズ》が [A3 (297x420mm)]

[印刷オフセット] にチェックし、 [余白なし] を確認します。

[ズーム] にチェックし、 [100 サイズ] を確認します。

《ラスター品質》から [高] を選択し、 [OK] をクリックします。

[OK] をクリックすると印刷されます。



## TIPS & HINT